

おうちアートのじかん⑨

おもい おもいに こころを ひろげて
みずを かんじる じかんと なりますように！！

すくってみよう

みずあそびの時やおふろの時などに
ぽちゃん・ちゃぷん・ぴちゃん
すくって あそぶものを つくります。

葉っぱや氷などを水に浮かべて、水滴や波紋、影を見たり、水の音を聞いたり
感覚を楽しむ、お水遊びに取り入れて頂けたら嬉しいです。



●ざいりょう

- ・紙パック飲料の空きパックや発泡トレイなど
- ・油性ペン 　・ハサミ

=====あそぶときに使うもの=====

桶やたらい、バットなどの入れ物

おたまやスプーン（すくうもの）

=====おうちにありましたら=====

ペットボトルキャップ

スズランテープ

お散歩で見つけたお花や葉っぱ

氷など



●つくりかた

①空きパックなどに油性ペン（段ボールなどを下敷きにして）を使って絵を描いたり、色を塗ったりします。

②描いた絵をハサミで切り抜きます。

ビニールテープなどのテープ類を切る時は、テーブルなどにつけると長さを見ることもできて切りやすいです。

*ペットボトルキャップなどがありましたら、何かに見立てて絵を描いたり、スズランテープをむすんだり、さいたりするのもおすすめです。



●あそび

たらいなどに水を張って、つくったものを入れてみると・・・泳いでいるように動いたり、重なり合ってかくれたり、おたまなどを使ってすくって遊びます。お花や葉っぱを浮かばせたり、水に浮くものの実験をしたり、いくつすぐえるかな・・・ゲーム性のあるあそびの楽しさもあります。

また、すくう網のようなものや、すくったものを入れるものを作ったり、そこから水の中のイメージが広がり、水族館や海の中、潜水艦、発見していない深海の生物などをつくり、場の設定をつくりたりする展開もあるかもしれません。

